

広報

ふじかわ

— 今月のみどころ —

- ・富士川町総合計画策定
- ・平成 22 年度決算報告
- ・財政健全化比率の公表
- ・甲州富士川まつり
- ・大柳川やすらぎの里もみじ祭り

平成 23 年 11 月号 No.20



特産品『ラ・フランス』収穫体験
(9月16日・増穂商業生徒)



暮らしと自然が輝く 交流のまち

～ “生涯” 快適に暮らせるまちを目指して～

第一次富士川町総合計画を策定しました

計画年度は、平成29年度までの8年間

戦後の急激な経済成長、そして住民の生活水準の急激な上昇のなか、町の進むべき方向を長期にわたり考えようとつくられた総合計画。

富士川町になつてはじめての総合計画が完成しました。

計画年度は平成29年度までの8年間。その間、私たちの富士川町が「どのような町になるのか」「こんな町にしたい。」と昨年度、地区ごとに2回行った町民対話集会で意見が出された内容が盛り込まれています。

今回は、基本構想・基本計画の概要をお知らせします。

総合計画って？

総合計画は、まちづくりの基本理念や将来の町のあるべき姿、それを実現するための政策の方向性、具体的施策などを示すもので、子どもからお年寄りまで、誰もが安心して暮らすことができる豊かで活力あるまちづくりを行うためには、町民の皆さんの暮らしとつながりが深い取り組みを計画的に実施していく必要があります。

この将来に向けた取り組みを定めたものが「富士川町総合計画」です。合併から今までは、新町まちづくり計画に沿って事業が実施されてきましたが、今後は、この総合計画に沿って実施されます。

どんな人が計画に携わったの？

一人でも多くの町民の皆さんとともに、より良い富士川町の将来を考えていくために、1,000人を対象とした町民意識調査や町内20地区での町民対話集会などにより、広く意見を聞きました。

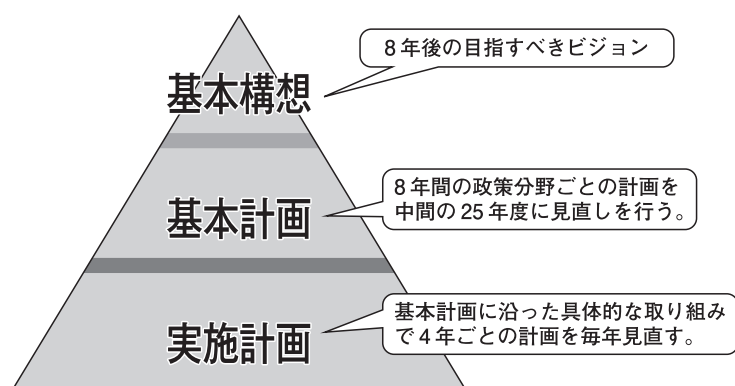
皆さんからの意見を基に、議員や関係団体、町民公募など35人で構成された「富士川町総合計画審議会」で、様々な分野から幅広く話し合われました。

8月12日、総合計画審議会の芦澤武美会長から町長に「第一次富士川町総合計画」の答申が渡されました。その後、9月定例町議会で承認されました。

3層構造の総合計画

「3層構造ってどういうこと？」と思う方も多いと思います。

総合計画は、将来を見通す期間や内容によって計画年度や取り組みなどによって違う構造となっています。



基本構想

「第一次富山県総合計画」の基本構想は、8年後の平成29年度を目標年度として、目指すべきまちの将来像やその実現に向けた政策分野ごとの基本目標などを定めています。

まちづくりの理念と将来像

未来への視点

こころで生きる

生涯を通じて、誇りと愛着をもち、みんなで支えあつて、このまちで生きていく。

まちが活きる

まちの未来をみんなで考え「地域力」を高め、キラリと光る個性と魅力あるまちを創っていく。

まちづくりの基本理念

自然息づく きらめきの郷

豊かな自然をみんなで守り育てながら、次代へと引き継いでいくため、人と自然の調和のとれたまち

心づくるおふれあいの郷

人と人との優しさを持つて支えあい、様々な世代の人々との交流を通して、生きがいを感じながら生活できるまち

人・もの集うときめきの郷

計画的な都市基盤整備を進め、持続的な経済活力を生み出す産業が根付いて、人やものが行き交う賑わいのあるまち

将来像

暮らしと自然が輝く 交流のまち

「生涯」快適に暮らせるまちを目指して

基本構想

基本計画

ここで生きる

まちが活きる

自然息づく きらめきの郷

心づくるおふれあいの郷

人・もの集うときめきの郷

暮らしと自然が輝く 交流のまち

～「生涯」快適に暮らせるまちを目指して～

みんなで考え、
一緒に築く
まちづくり

豊かな人材と文
化を育む
まちづくり

健やかで笑顔が
あふれる
まちづくり

安全・安心で生
活の質が高い
まちづくり

力強い産業と魅
力にあふれた
まちづくり

活力を生み出す
都市基盤が整っ
た まちづくり

重点施策

安心して永住できる地域づくり

地域コミュニティ強化による「自助・共助・公助」の展開

施策展開

区や組を核とし
た助け合う地域
づくりプロジェ
クト

学校教育と生涯
学習の推進によ
る豊かな人材育
成プロジェクト

地域で支える健
康づくり・子育て
応援プロジェクト

防災に強く安心
して暮らせる
まちづくりプロ
ジェクト

地域資源を活か
した情報発信プ
ロジェクト

暮らしやすい空
間づくりプロ
ジェクト

- 住民参加の促進
- 行財政改革の推進
- 県や周辺自治体などとの連携強化

- 学校教育・地域教育の充実
- 生涯学習・スポーツ活動の推進
- 歴史資産の活用と伝統工芸の継承
- 人々の交流促進とコミュニティの再生

- 保健サービスの充実と地域医療体制の確保
- 介護・福祉サービスの充実
- 障がい児者の生活支援と充実
- 高齢者の生活支援と充実
- 子育て支援の充実

- 防災・防犯体制の充実
- 飲料水の安定的な確保・供給
- 下水道の整備推進
- ごみの減量化と適正処理の推進
- 自然環境の保全と環境美化の推進

- 農林業の振興
- 工業の振興
- 商店街の活性化
- 観光の振興

- 計画的な土地利用の推進
- 道路網の整備
- 公共交通の充実
- 居住環境の整備
- 魅力を高める地域整備の推進
- 高度情報化社会への対応

実施計画

基本計画は、基本構想の「まちづくりの基本理念と将来像」と「まちづくりの基本目標」を実現するための6つの基本目標ごとに示しています。その基本目標の施策展開（プロジェクト）により、事業展開を行い、更に施策の方向により、細部の施策・事業を示し、実施計画に反映するものです。

今回は、基本計画の一部を紹介します。

◎みんなで考え、一緒に築くまちづくり

・区や組を核とした助け合う地域づくりプロジェクト
一番身近である区や組の組織を活用して、地域の将来を見据えた計画をつくり、行政と住民が協働して、みんなで助け合う地域づくりを促進します。

- ①地区まちづくり計画策定支援
- ②地域間サミットの開催
- ③助け合いグループづくり
- ④住民間のふれあいの場づくり（井戸端会議など）
- ⑤井戸端会議の励行
- ⑥三世代交流の推進

・施策の方向

- 1 住民参加の促進
- 2 行財政改革の推進
- 3 県や周辺市町村などとの連携強化



◀ 町民対話集会

◎豊かな人材と文化を育むまちづくり

・学校教育と生涯学習の推進による

豊かな人材育成プロジェクト

子どもからお年寄りまで、誰でも気軽に学べる機会を創り出し、教育と文化を高めて、豊かな人材を育成します。

- ①小中学校施設・設備の整備
- ②保・幼・小の連携
- ③生涯学習機会の充実
- ④文化ホールの自主公演
- ⑤住民交流・世代間交流の促進



・施策の方向

- 1 学校教育・地域教育の充実
- 2 生涯学習・スポーツ活動の推進
- 3 歴史資産の活用と伝統工芸の継承
- 4 人々の交流促進
とコミュニティ
の再生



◎健やかで笑顔があふれるまちづくり

・地域で支える健康づくり・子育て応援プロジェクト

町民が安心して医療サービスの提供を受けられるよう、行政や医療機関などが連携し、より質の高いきめ細かな地域医療体制の確保に努めます。町民一人ひとりが生涯にわたって健康で暮らせるよう、それぞれのライフステージに応じた保健・福祉サービスの充実を図り、また地域全体で、子どもを生み育てやすい環境づくりを進めます。

- ①安心して暮らせる地域医療体制の充実と救急医療体制の確保
- ②健やかに生まれ、生き生きと暮らすことのできる保健・福祉サービスの推進
 - 健康づくり教室の開催（健康で快適な生活）
 - 住民健診の受診率の向上（安心して自立した生活）
 - 高齢者及び障がい児者の地域見まもり体制の構築（地域力の向上）
 - 生きがいづくり活動の開催（生きがいを持った豊かな生活）
- ③地域ボランティアの確保・育成
 - ファミリーサポートセンター事業（地域力の向上）

・施策の方向

- 1 保健サービスの充実と地域医療体制の確保
- 2 介護・福祉サービスの充実
- 3 障がい者児の生活支援と充実
- 4 高齢者の生活支援と充実
- 5 子育て支援の充実



◀ 子どもの広場でボランティア活動

基本計画

◎安全・安心で生活の質が高いまちづくり

・防災に強く安心して暮らせる

まちづくりプロジェクト

自然災害などから町民の生命・財産を守るため、総合的な防災体制を図るとともに、快適な生活に欠かさない上下水道やごみ処理などの生活環境を整備し、安全で安心な暮らしを促進します。

- ①雨水排水施設の整備
- ②防災・防犯意識の普及と地域防災・防犯の強化
- ③消防・防災施設の整備
- ④水道配水管の更新及び耐震化
- ⑤生活排水処理施設の整備
- ⑥ごみの減量化・再資源化による循環社会の構築
- ⑦自然エネルギーの利用促進

・施策の方向

- 1 防災・防犯体制の充実
- 2 飲料水の安定的な確保・供給
- 3 下水道の整備推進
- 4 ごみの減量化と適正処理の推進
- 5 自然環境の保全と環境美化の推進



◀穂積地区のヘリポート

◎力強い産業と魅力にあふれたまちづくり

・地域資源を活かした情報発信プロジェクト

町内のあらゆる資源（ひと・もの・自然）を掘り起こして、富士川町の魅力を集めて情報発信して、若年層への働きかけをすることにより、交流人口の増加や若者定住を促進します。

- ①農産物のブランド化の推進
- ②遊休農地の活用
- ③商店街活性化イベントへの支援
- ④観光資源の掘り起こし
- ⑤歴史・文化的な資源の活用
- ⑥観光ボランティアガイドの育成
- ⑦町内ウォーキングコース、マップづくり
- ⑧観光イベントの充実

・施策の方向

- 1 農林業の振興
- 2 工業の振興
- 3 商店街の活性化
- 4 観光の振興



◀よりみちマーケット

◎活力を生み出す都市基盤が整ったまちづくり

・暮らしやすい空間づくりプロジェクト

誰もが安心して行き来できる交通網を整備するとともに、空き家や空き店舗の情報をみんなで共有して発信し、ふれあいの場や住居として活用しながら、富士川町の暮らしやすさを促進します。

- ①公共交通体系の再構築
- ②中山間地域への定住促進
- ③ふれあいスペースの確保
- ④若者の定住促進（Iターン・Uターンの奨励）
- ⑤公営住宅長寿命化の推進
- ⑥光ケーブル網の整備

・施策の方向

- 1 計画的な土地利用の推進
- 2 道路網の整備
- 3 公共交通の充実
- 4 居住環境の整備
- 5 魅力を高める地域整備の推進
- 6 高度情報化社会への対応



◀町営バス

ここで、基本計画の内容まですべてご紹介できませんので、2月ころに配布いたします「総合計画ダイジェスト版」をご覧ください。

◆問い合わせ先 企画課政策推進担当 ☎ 22-7216

使ったお金

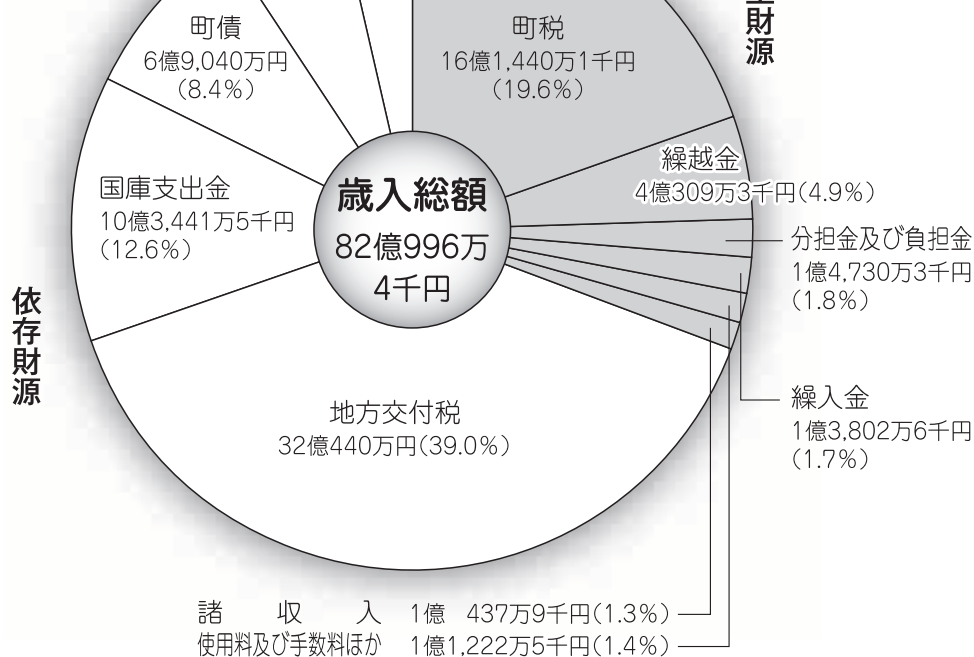


歳入

県支出金
4億6,559万8千円
(5.7%)

地方譲与税ほか
2億9,572万4千円(3.6%)

町民税 7億3,326万6千円
固定資産税 6億5,117万3千円
軽自動車税 3,987万円
都市計画税 9,716万4千円
町たばこ税 8,610万2千円
入湯税 682万6千円



平成22年度、町の皆さまに納めていただいた町税や国から交付される地方交付税、国・県の補助金などがどのように使われていたのかをお知らせします。

平成22年度の一般会計の決算額は、歳入が82億996万4千円、歳出が78億7,621万3千円となりました。平成22年度は合併に伴う経費の減少により、歳出においては前年度決算と比べ16.9%減となり、経済情勢が厳しい状況の中、緊縮型の決算となりました。

また、国民健康保険など16特別会計は総額で歳入52億4,709万1千円、歳出49億9,072万2千円となりました。

平成22年度 特別会計・企業会計決算

国民健康保険会計	歳入	17億2,352万6千円
	歳出	16億1,374万3千円
診療所会計	歳入	7千円
	歳出	7千円
老人保健会	歳入	2,366万7千円
	歳出	590万円
後期高齢者医療会計	歳入	4億3,580万7千円
	歳出	4億3,214万9千円
介護保険会	歳入	15億4,897万9千円
	歳出	15億1,715万8千円
介護サービス会計	歳入	1億1,263万7千円
	歳出	1億712万7千円
奨学金計	歳入	479万8千円
	歳出	350万円
簡易水道会	歳入	1億5,023万9千円
	歳出	1億3,250万7千円

下水道事業会計	歳入	10億807万円
	歳出	9億7,005万6千円
営農飲雑用水会計	歳入	400万5千円
	歳出	309万7千円
箱原農業集落排水会計	歳入	1,322万6千円
	歳出	1,299万5千円
鹿島財産区会計	歳入	7千円
	歳出	0円
カラマツオ財産区会計	歳入	60万3千円
	歳出	54万1千円
活性化事業会計	歳入	2億1,313万4千円
	歳出	1億8,383万2千円
ことばの教室会計	歳入	736万2千円
	歳出	721万円
充指導主事会計	歳入	102万4千円
	歳出	89万8千円

水道事業会計

◆収益的収入
1億7,680万8千円
支出
1億4,290万9千円

◆資本的収入
771万6千円
支出
5,862万9千円



町のために

町民 1 人あたりにして みてみましょう！

平成 23 年 3 月 31 日現在の富士川町の
人口 16,625 人で計算しました

町民 1 人当たりの

歳入 49 万 3,832 円

歳出 47 万 3,757 円

民生費

13 万 8,107 円

社会福祉、障がい者・
高齢者・児童福祉などの
費用



総務費

6 万 8,924 円

町が通常必要とする
全般的な経費



土木費

5 万 9,828 円

道路、河川、都市
計画などの費用



公債費 5 万 3,526 円

借入金の元金や利子の
支払いに必要な費用



教育費

4 万 3,275 円

学校教育や社会教育・
体育などの費用



衛生費

3 万 7,348 円

健康や衛生的な生活環
境を維持する費用



消防費 2 万 5,629 円

諸支出金 2 万 2,289 円

農林水産業費 1 万 2,678 円

商工費 7,098 円

歳 出

農林水産業費
2億1,077万7千円(2.7%)

諸支出金
3億7,057万1千円
(4.7%)

消防費
4億2,608万5千円
(5.4%)

衛生費
6億2,091万6千円
(7.9%)

教育費
7億1,945万8千円
(9.1%)

公債費
8億8,988万4千円
(11.3%)

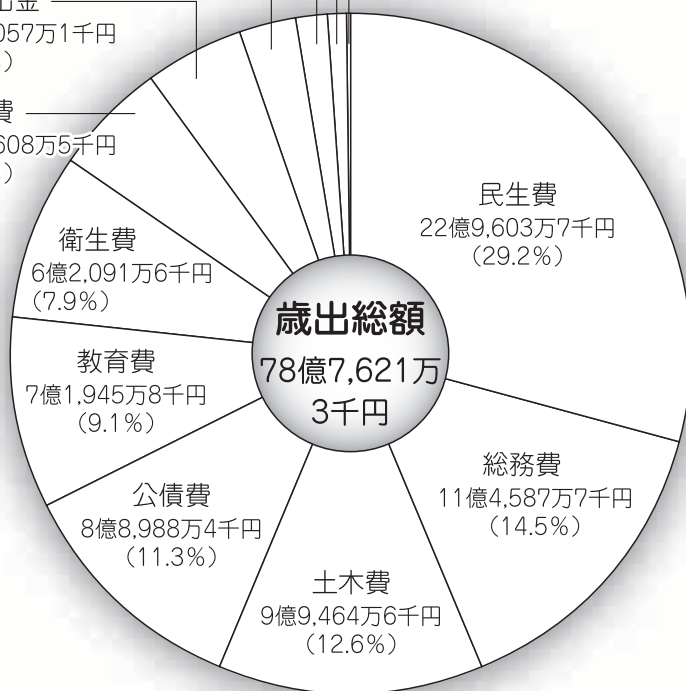
土木費
9億9,464万6千円
(12.6%)

民生費
22億9,603万7千円
(29.2%)

総務費
11億4,587万7千円
(14.5%)

商工費 1億1,800万7千円(1.5%)
議会費 7,294万8千円(0.9%)

労働費 1,000万円
災害復旧費 100万7千円(0.2%)



国から交付される地方交付税は、前年度に比べ増加しましたが、長引く景気低迷の影響による税収、各種交付金の減などにより、厳しい財政状況下での予算執行となりました。今後もあり一層の経費節減、効率的な事業執行に努め、健全な財政運営を図っていきます。

《歳入》について

自主財源・依存財源で分類すると、町が自主的に収入できる財源(町税、財産収入など)である自主財源が約31%、国や県などからの財源である依存財源(交付税、交付金など)が約69%となっています。

《歳出》について

歳入の主なものについては、町税16億1,440万1千円(構成比19.6%)、地方交付税32億4,400万円(構成比39.0%)、国庫支出金10億3,441万5千円(構成比12.6%)、町債6億9,040万円(構成比8.4%)、県支出金4億6,559万8千円(構成比5.7%)となっています。

平成22年度に行われた おもな事業の実績



▲合併記念 出張！なんでも鑑定団 in 富士川（総務費）



▲合併1周年で設置した町民憲章の除幕（総務費）



▲12月1日オープンしたかじかざわ児童センター（民生費）



▲新たに町内20ヵ所に設置されたリサイクルステーション（衛生費）



▲コミュニティセンター助成事業で建設した小林地区公民館（教育費）



▲第7分団第3部に小型動力ポンプ付積載車を配備（消防費）

富士川町財政の 健全化判断比率を公表します。



自治体の財政破たんを未然に防ぎ、悪化した団体に対して早期に健全化を促すため、「地方公共団体の財政の健全化に関する法律」の施行とともに、健全化判断比率として4つの指標および公営企業の経営状況を示す指標の公表が義務付けられています。

平成22年度決算に基づいて算定された富士川町の財政健全化判断比率ならびに資金不足比率は次のとおりとなりましたのでお知らせします。

すべての指標で国の定める基準を下回りましたが、今後もより一層財政の健全化に努めてまいります。

1・健全化判断比率

指 標	富士川町の指標	国の早期健全化基準	国の財政再生基準
実 質 赤 字 比 率	実質赤字、連結実質赤字および資金の不足はありません	14.93%	20.00%
連結実質赤字比率		19.93%	35.00%
実質公債費比率	11.7%	25.0 %	35.0 %
将 来 負 担 比 率	46.6%	350.00%	—

2・資金不足比率

会 計 名	富士川町の指標	国の経営健全化基準
水道事業会計 簡易水道事業特別会計 営農飲雑用水事業特別会計 下水道事業特別会計 箱原農業集落排水事業特別会計	全会計ともに実質赤字、連結実質赤字および資金の不足はありません	20.0%



用 語 の 解 説

実質赤字比率

市町村の一般会計などの赤字の程度を指標化し、財政運営の深刻度を示すものです。この比率が高くなるほど赤字の解消が難しくなってくるもので、より多くの歳出削減策や歳入の増加策を講じるとともに、解消の期間も長期間にわたる可能性が高くなるなど深刻な事態になっているということになります。

連結実質赤字比率

全ての会計の赤字・黒字を合算し、市町村全体としての赤字の程度を示す比率です。この比率が高くなるほど、より多くの歳出削減策や歳入の増加策を講じなければならなくなり、また、その解消期間も長期間にわたる可能性が高くなります。

実質公債費比率

市町村の借入金の返済分などの大きさを指標化し、財政負担を見るための比率です。この比率が高まると財政の弾力性が低下し、他の経費を節減しないと赤字団体に転落する可能性が高まるなどの一般会計の資金繰りの危険度を示す指標です。

将来負担比率

市町村の借入金や将来支払っていく可能性のある負債分を指標化し、将来の負担を示すものです。この比率が高い場合、将来こうした負担額を実際に支払っていかなければならないので、今後の財政運営が圧迫されるなど問題が生じる可能性が高いといえます。

資金不足比率

公営企業の資金不足を、公営企業の事業規模である料金収入の規模と比較して指標化し、経営状況を把握するものです。この比率が高くなるほど、料金収入で資金不足を解消するのが難しくなるので、公営企業として経営に問題があることとなります。

第2回 甲州富士川まつり

日時：11月13日（日）

午前9時30分～午後2時30分

会場：利根川公園スポーツ広場



ゆずの里 大釜ほうとう大会（200円）

環境にやさしく資源有効利用のために、100円の預かり金（容器をお貸しします）を含み200円にて販売します。容器を返却していただくことで100円をお返しする『デポジット方式』で行います。

大釜ほうとうの食材は、㈱はくばく様、JAふじかわ様、加賀美しめじ園様よりご提供いただいています。



東日本大震災復興支援！

気仙沼市民による 気仙沼ホルモン提供

3月11日に発生した東日本大震災の被災地「気仙沼市」から、救援物資のお礼にと、B級グルメとして有名な「気仙沼ホルモン」を提供していただけます。地元の皆さんが感謝の意を込めて焼いてくれます。乞うご期待！（数に限りがあります）



富士川市場

商工会・企業・各種団体などによる特産品の展示販売

おもな催しもの

- ◆ふるさと自然塾出張工作体験コーナー
～木を使ったおもちゃ作り～親子で参加できます
- ◆EM発酵液の無料配布
～環境を考える会・エコ21～
- ◆熱気球搭乗コーナー
～本会場北側
- ◆つくたておもち（有料）
～各地区テント～
- ◆農産物市場
～町の農産物販売～
- ◆模擬店コーナー
～多彩な出展～
- ◆ヒーローショー
～よさこい・和太鼓演奏など～
- ◆伝統文化芸能発表

同時開催

☆第2回富士川駅伝大会

【増穂西小前スタート】

◇女子の部 10:00

◇支部の部 10:05

◇男子の部 10:10

☆JAまつり

利根川センター駐車場

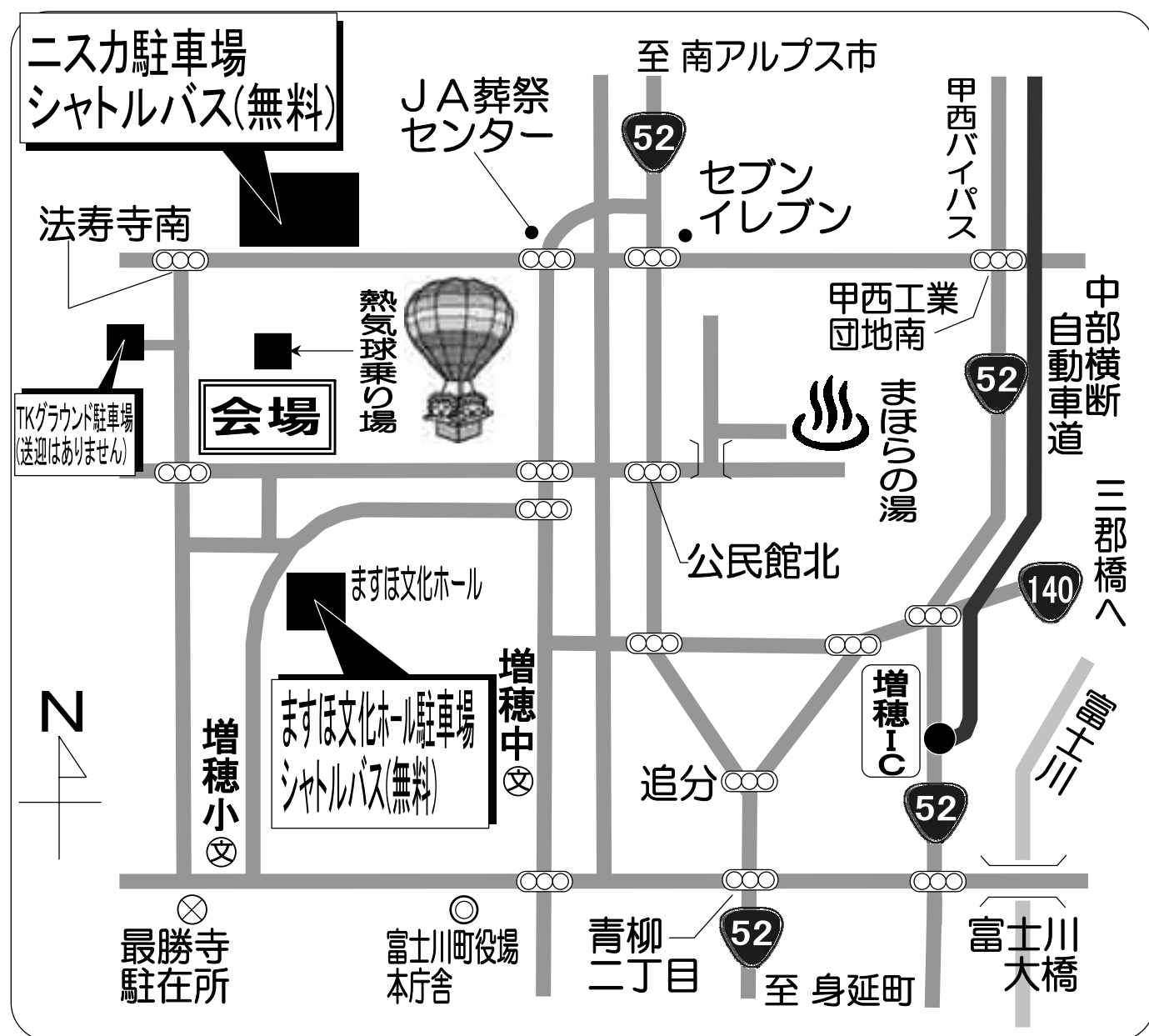


お願い

駐車場は「二ス力駐車場」または「ますほ文化ホール」をご利用ください。
（無料送迎あります）

◆問い合わせ先 甲州富士川まつり実行委員会（商工観光課内） ☎ 22-7202

◆甲州富士川まつり会場案内図



11月開催!! その他のイベント

○ゆずの里まつり

日時：11月20日(日) 10:00～14:30

場所：小室山妙法寺(富士川町小室地内)

▶ゆずのピラミッド数当クイズ



○氷室の郷ふれあいまつり

日時：11月27日(日) 10:00～14:00

場所：みさき耕舎(富士川町平林地内)

▶大勢の人でにぎわう大根掘り



◆お問い合わせ 富士川町役場商工観光課 ☎ 0556-22-7202

第14回 大柳川やすらぎの里

もみじ祭り

日 時：平成23年11月20日（日）

午前8時30分～午後3時（雨天時は青空市場のみ「塩の華」駐車場で開催）

メイン会場：大柳川やすらぎ水辺公園（鳥屋地内）

★のんびり歩こうもみじの里ウォークラリー

●参加受付時間：午前8時30分～10時30分 ●受付場所：メイン会場（事前の申込みは不要です）

●コース紹介：9kmコース・6kmコース

メイン会場・・・十谷地内 大柳川渓谷遊歩道散策・・・メイン会場に戻る



●完歩者には、富士川町特産品（ゆず）や、「みみ」の無料券、かじかの湯割引券をプレゼント
さらに、クイズに挑戦すると、「峡南地域オリジナルキティタオル」などの景品を差し上げます。

★青空市場

地元でとれた農産物、手づくり郷土食などを販売します。（※雨天の場合は、「塩の華」駐車場で販売）

★郷土料理「みみ」コーナー

「福をすくう」という縁起のいい郷土料理、十谷風ほうとう「みみ」を特別価格でご提供します。

★ゆず湯サービス

★ますつり大会

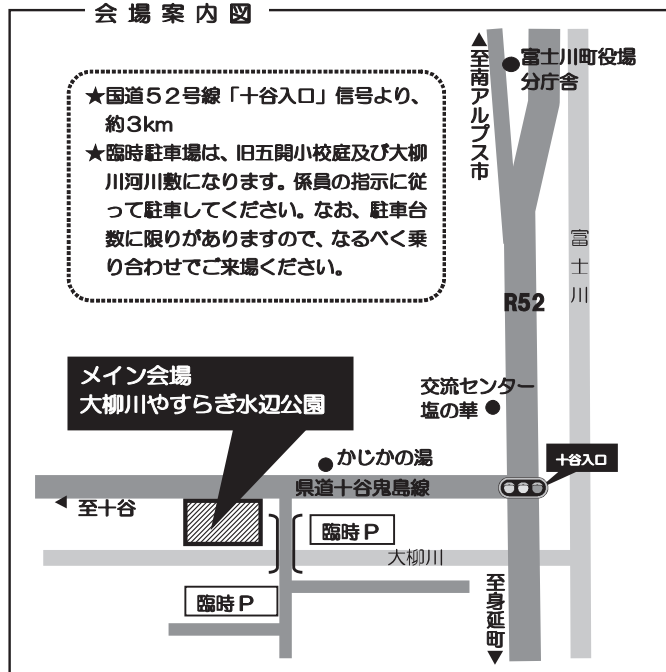
約500匹のますを放流します。

参加料：大人1,000円（中学生以下無料）

時 間：午前9時～午後2時（小雨決行）

※釣具・えさは持参してください。

会場案内図



もみじ祭り 同時開催

「出会いのウォーキング」参加者募集！

深まる秋に、新たな出会いをみつけませんか？
大柳川渓谷のウォーキングや、郷土料理「みみ」作りなど、秋の一日を満喫できる企画をご用意しています。

■参加対象 未婚男女 各20名

■参加費 男性3,000円 女性1,000円

■詳細・申込み方法

町ホームページでご確認いただくか、もみじ祭り事務局（町商工観光課 電話22-7202）へお問合せください。

<http://www.town.fujikawa.yamanashi.jp>

■申込み期限 11月11日（金）

★臨時バスを運行します。

【役場本庁舎前⇄メイン会場】

【行き】 本庁舎前→ 分庁舎前→ 中部住宅→ メイン会場
8:00 8:10 8:20 8:30

【帰り】 メイン会場→ 中部住宅→ 分庁舎前→ 本庁舎前
14:00 14:10 14:20 14:30

◆問い合わせ先

商工観光課 ☎22-7202



道の駅整備についての 提言書が提出されました



富士川町道の駅検討委員会（入倉治彦会長）は、9月22日（木）に、役場町長室において、『富士川町「道の駅」建設に係る提言書』を町長に提出しました。

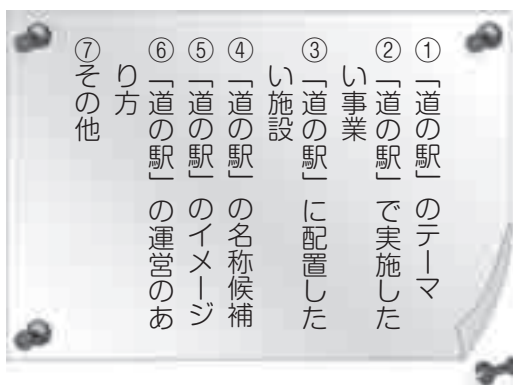
この富士川町道の駅検討委員会（以下委員会という）は、道の駅建設にあたっての意見や整備のあり方について検討するために設置されました。委員会は、平成22年12月に公募8名、各種団体代表者11名の計19名が委員として委嘱され、同月8日の第1回委員会を皮切りに、これまで合計8回の委員会を開催し、道の駅整備における提言について検討してきました。



▶入倉会長と有泉相談役から町長に提言書が手渡されました

今回提出した提言書には、7つの提言項目の中にそれぞれ優先順位を付けた合計38の提言意見が盛り込まれています。7つの提言項目は、次のとおりです。

- ①「道の駅」のテーマ
- ②「道の駅」で実施したい事業
- ③「道の駅」に配置したい施設
- ④「道の駅」の名称候補
- ⑤「道の駅」のイメージ
- ⑥「道の駅」の運営のあり方
- ⑦その他



▶熱心に議論される委員会

▼道の駅建設予定地の図



代表的な提言意見では、「富士川町、峡南地域の玄関口として、立ち寄る人々がもつこの地を巡りたくなる魅力の一大発信基地」をテーマとして計画することや、実施したい事業として「車を置いたまま温泉や観光地を回るシャトルバス事業」また、配置したい施設として「周囲を見渡せる展望台」、その他として「災害時等に備え、PAから道の駅への進入路を確保」などが挙げられました。

町では、今後この提言書の提言意見と、庁内の検討会でまとめられた整備方針とを合わせて、道の駅の詳細設計に反映させていく考えです。なお、『富士川町「道の駅」建設に係る提言書』については、建設課（まちづくり担当）で閲覧ができる

ほか、町のホームページでもご覧になれます。

<http://www.town.fujikawa.yamanashi.jp>

◆問い合わせ先

建設課まちづくり担当

☎22-72003

10月分からの「子ども手当」が変わります。

認定請求をお忘れなく！

10月からの子ども手当制度では、新しい法律により支給要件等の変更が行われ、改めて受給資格の確認が必要となりました。そのため、これまで受給してこられた方を含め対象のお子さんのいるすべての方に認定請求をしていただくことになりました。(公務員の方は勤務先へ請求)

9月までの受給者には郵送で認定請求書をお送りしましたが、その他の方でも該当すると思われる場合は子育て支援課に問合せください。☎22-722-1

◆請求期限

最終期限の平成24年3月30日までに請求していただくと、10月分にさかのぼって受給できますが、早めの請求をお願いします。(最終期限日を過ぎると、さかのぼれませので、ご注意ください)

◆請求手続に必要なもの

認定請求書(子育て支援課にあります)、請求者(保護者)の健康保険証の写し、印鑑。

なお、平成23年10月以降の子ども手当制度の概要は、下表のとおりです。

支給額以外の変更点

●国内に居住している子どもに支給します(留学中の場合などを除く)。

●児童養護施設などに入所している場合は、施設の設置者などに支給します。

●未成年後見人や父母の指定する者へ、父母と同様の要件で手当を支給します。

●監護・生計同一要件を満たす者が複数いる場合、子どもと同居している者へ支給します(単身赴任の場合を除く)。

●子ども手当から保育料を差し引くことが可能になりました。また、同意していただいた方には、学校給食費などを差し引いて子ども手当を支給できるようになりました。

【支給額の変更内容】

期 間		旧制度 平成 23 年 4 月～9 月	新制度 平成 23 年 10 月～平成 24 年 3 月	
支給月額	3 歳 未 満	13,000 円	15,000 円	
	3 歳 ～ 12 歳		10,000 円	
	第 1 子 第 2 子		15,000 円	
	第 3 子以降		10,000 円	
中 学 生				
支 給 日		4 月～9 月分	10 月～1 月分	2・3 月分
		支給済み	平成 24 年 2 月 10 日予定	平成 24 年 6 月 8 日予定

みなさんはノルウェーと聞いてどんなことを思い浮かべますか？

北欧3国の1つ、白夜の国、オーロラ、自然が豊か、日本と同じくらいの大きさの国、福祉の先進国、サーモンなど…。そうですね、どれも正解です。森と山に囲まれた美しい国です。そして、国連が毎年報告している人間開発指数によると、世界で最も住みやすい国がノルウェーなのだそうです。しかも、過去10年間1位。

そんなノルウェーに関心を持ち、ノルウェーが大好きになった三井マリ子さん(女性政策研究家・ジャーナリスト)が、『ぴゅあ峡南フェスティバル2011』の講演会講師として、「男尊女尊の国ノルウェーから学ぶ」と題して熱く語ってくださいました。

どうしてノルウェーが世界で最も住みやすい国なのでしょう

富士川町男女共同参画準備委員会事務局(町民生活課内)

か。結論から言えば、女性たちが活動を続け、男女平等政策を押し進めてきたからだそうです。その結果、男尊女尊の国になってきたのです。

1979年にノルウェー男女平等法が施行され、その中に、「4人以上からなるすべての公的審議会、委員会、評議会などは、任命、選挙を問わず、一方の性が40%を下回ってはならない」という条文があります。政策から経済までこのクオータ制が活かされているのです。新聞や放送局などの幹部にも女性が多くなり、「自分の近くから変えていかないと」と、些細なことでもおかしいと思ったら変えていくのだそうです。

1960年代以前は女性には自己決定権はなく、保育園やケアセンターは不足しており、専業主婦が90%、地方議員もわずかだったそうですが、「生活は政治、政治に女の人がないのはおかしい」と考え、「議会にもっと女性を」の運動を進め、働くママに優しい福祉社会も築いてきたそうです。

また、国政や地方統一選挙に高校生はもちろん小学生も関心を持っているとのこと。幼少からの男女平等教育の大切さも痛感しました。

町県民税の 特別徴収を推進しています

町県民税の特別徴収とは、事業主の皆さまが国の所得税と同様に、従業員に支払う給与から毎月徴収し、従業員の居住している市町村に納入していただく制度です。

平成19年国からの税源移譲により、多くの方は所得税が減って住民税が増えていることから、住民税についても、給与から毎月徴収し納税していただく制度の重要性が増しており、昨年度より県と市町村は連携して、事業所の規模に応じて段階的に特別徴収の実施を推進する取組を行っています。

◆事業主の皆さまへ

・町県民税は特別徴収で、
・今まで特別徴収していなかったけれど…

従来より、従業員の月々の給与から所得税の源泉徴収を行っている事業所は、従業員の個人住民税も特別徴収しなければならぬこととされています（地方税法第321条の4及び町条例の規定によるものです）。
・そのような手間を掛ける余裕がないのです…

町県民税については、市町村

が税額計算を行い従業員ごとに通知を行います。所得税のような計算をする必要はありません。

また、従業員が常時10人未満の事業所については、申請により年12回の納期を2回にまとめて納付することもできます。

・手続き方法は？

1月31日までに提出することになっている給与支払報告書（総括表）に「特別徴収希望」と記載の上、各市町村へ提出をお願いします。

◆従業員の皆さまへ

・町県民税は特別徴収で、
・特別徴収になると、普通徴収（年4回の納付書払い）に比べ、納税のために金融機関に出向く手間が省けるだけでなく、1回あたりに納める税金が少なくてすむなどのメリットがあります。

現在、毎月の給与から所得税が引き落とされているのに、町県民税は納付書で自身が納めているという方は、勤務先に相談してみてください。

◆問い合わせ先

税務課 ☎22-7205

11月11日～17日は 税を考える週間です！

この機会に暮らしの中で税の果たす役割について、もう一度考えてみてはいかがでしょうか。

税を考える週間 講演会のお知らせ

どなたでも参加できます。ご近所お誘い合わせのうえ、お出かけください。

日 時：11月14日（月）午後1時30分～

会 場：市川三郷町商工会六郷支所2階

◆問い合わせ先 鰺沢青色申告会 ☎22-8515

青色決算・消費税説明会のお知らせ

日 時：12月2日（金）午後1時30分～

会 場：富士川町商工会館

◆問い合わせ先 鰺沢税務署 ☎22-3191

平成23年分 年末調整説明会

町では鰺沢税務署と共同で給与事務担当者を対象とした「平成23年分年末調整説明会」を次のとおり開催します。

日 時：11月24日（木）午後1時30分～

会 場：富士川町民会館

※年末調整関係用紙は、午後1時から配布します。

また、説明会翌日以降は、税務課窓口でも受取ることができますのでご利用ください。（源泉所得税、法定調書関係書類は、直接鰺沢税務署にお問い合わせください。）

◆問い合わせ先 鰺沢税務署 ☎22-3191
役場税務課 ☎22-7205

戦傷病者等の妻に対して、
特別給付金が
支給されます。

この特別給付金は、戦傷病者を永年介護されてきた奥さまのご苦労に対し、国として慰め励ますことを目的として、戦傷病者の奥さまに支給されます。

◆対象者

①平成15年4月2日以降に戦傷病者と婚姻された妻、または、同日以降に後重傷により第5款症以上の戦傷病者となった方の妻であって、平成23年4月1日において戦傷病者である夫が第5款症以上の増加恩給などを受給していた方。

②「第18回特別給付金」または「第20回特別給付金」受給権を取得した妻であって、戦傷病者である夫が平成15年4月1日から平成18年9月30日までの間に公務傷病以外の原因により死亡した方。

◆請求受付期間

平成26年9月30日まで

◆手続き申請先

町民生活課生活推進担当

◆問い合わせ先

県福祉保健部国保課課課課課課課

恩給担当

☎055-223-1454

町民生活課生活推進担当

☎22-7209



富士川体指

編集 富士川町体育指導委員協議会
富士川体指 第4号
平成23年11月発行

体育指導委員から

スポーツ推進委員へ！

昭和36年にスポーツ振興法が施行されてから50年間、体指の名前で親しまれ、地域スポーツの発展に努めて参りました体育指導委員の名称が、平成23年8月24日に施行されたスポーツ基本法により、「スポーツ推進委員」に変わりました。

基本法第32条では、「スポーツ推進に係る体制の整備を図る為、社会的信望があり、スポーツに関する深い関心と理解を持ち、地域スポーツの推進の為に事業実施に係る連絡調整並びに住民に対するスポーツの実技指導、その他スポーツに関する

指導助言を行うのに必要な、熱意と能力を有する者の中からスポーツ推進委員を委嘱する。」と定められております。

基本的な取り組みは従来通りですが、今まで以上に専門的な指導力も求められております。

体指から名称は変わりますが私たちの活動の中心は、地域の皆様に多くのスポーツと親しめる機会を提供する事にあります。これからもスポーツ推進委員をよろしく願っています。
(会長 杉田 洋一)

「パークゴルフ」を

体験しました！

峡南ブロック体指研修会が6月4日(日)に身延町遅沢スポーツ広場パークゴルフ場で行われ「パークゴルフ」を研修して来ました。

ルールは、ゴルフとほぼ同じですが、専用のスティックを使いグリーン上に設置してある大きめのカップに入れるのを競う競技です。

峡南ブロックの体指、70名が参加し、各チームに分かれて競技をしました。

ナイスショットが出る度に歓声が上ががり、他町の体指との親睦を深めながら色々な情報交換も出来ました。

この研修会を通じて得たことをこれからのスポーツ振興に役だてていきたいと思っています。

(体指 秋山 政博)

第2回囲碁ボール大会が 開催されました！

6月19日(日)に体育指導委員会主催による「第2回囲碁ボール大会」が鵜沢中学校体育館で開催されました。

今回の大会には、小学生から高齢者まで、約50名が参加、5人10チームの総当り戦となったゲームは、白熱した試合が続ぎ、参加者の皆さんも時間を忘れて熱中していました。

来年もこの大会をしますので多くの人に楽しんでいただきたいと思います。

(体指 望月 武)



うまく並ぶかなー？

県体育指導委員研修 スポーツ大会に参加して



答えは、Bだ！ ホントに？

7月3日に県内の体指約300名と一般参加者約50名が一堂に集まり「やまなし体指ふれあいウォーキングin峡中」が甲斐市で開催されました。

敷島総合文化会館をスタートし、梅の里クラインガルテンを折り返す8キロのウォーキングに富士川町体指の2チームが挑戦しました。

ウォーキングの他、軽スポーツや歴史に関するクイズを楽しみました。

その結果クイズでは、Bチームが全問正解で見事一位となりました。

これからも多くの研修会に参加し、地域スポーツの中で生かしていきたいと思っています。

(副会長 斉藤 巨)

第2回ラジオ体操会開催！

昨年に引き続き富士川町体育指導委員会主催するラジオ体操会が8月7日(日)に町内5箇所、約500人が参加して開催されました。

開始時間になると早朝にもかかわらず「おはよう」と元気な声とともに皆さんが集まってくれました。

ラジオ体操は、保育園児から高齢者まで世代を超えて出来る簡単な運動です。真剣にラジオ体操を行うと結構汗もかき健康のためにも良いことだと実感しました。

ラジオ体操が終わって子ども達の顔を見るとここにご笑顔に玉の汗。

また来年のラジオ体操会で皆さんにお会いすることを楽しみにしています。

(体指 望月 一樹)



みんな一緒に、元気よく！

みんながんばった！運動会！



▲峡南幼稚園運動会（9/23）



▲鯉沢小学校運動会（9/24）



▲鯉沢中部小学校運動会（10/1）



▲増穂小学校運動会（10/1）



▲増穂南小学校運動会（10/9）



▲増穂西小学校運動会（10/2）

入札結果を報告します

[9月分]

工 事 名	工事場所	請負金額（円） （消費税抜き）	落 札 業 者
町道最勝寺 15 号線舗装工事	最 勝 寺	1,100,000	高 野 工 業 (株)
町道鹿島法師倉線舗装工事	鹿 島	12,600,000	高 野 工 業 (株)
町道金手小林 2 号線舗装工事	長 沢	20,700,000	(株) 中 村 建 設
増穂小学校電気設備改修工事	最 勝 寺	33,400,000	(株) 大 成 電 気
十谷用水路改修工事	十 谷	885,000	(有) 川 口 工 務 所
町道平林伊奈ヶ湖線道路改良工事（2 工区）	平 林	18,600,000	(株) 三 興 建 設

情報フラガ



ふじかわ



きらめく ☆ 若人 (わこうど) Vol. 17



大森 瑞樹さん
[21 歳・長沢]

◇どんなお仕事をしていますか？

富士川町社会福祉協議会で、介護職員として働いています。介護の仕事は大変ですがやりがいがあります。

◇富士川町をどう思いますか？

小さいころから住んでいますが、とても住みやすく、花や緑が豊かな町だと思います。

◇富士川町に期待することは？

子どもからご年配の方まで、安全で安心して暮らすことができる町であって欲しいです。

◇ご趣味は？

映画鑑賞です。ホラー映画以外であればどんな映画でも観ます。

陸上も好きで、時間が空いたときには走っています。

◇将来の夢は？

「眠れる森の美女」のモデルになったといわれるドイツの「ノイシュバンシュタイン城」に行ってみたいです。

◇PRしたいことは？

元気をモットーにがんばります!!



憧れのヴァンフォーレクイーンになって
加賀美 茜さん (菰米)

「毎回応援に来たいと思う雰囲気づくりをしたいですね。」と話す加賀美さんは、ヴァンフォーレ甲府（以降：VF 甲府）のヴァンフォーレクイーン（以降：クイーン）の一員として、試合前のイベントなどでスタジアムを華やかに演出しています。

クイーンに応募したきっかけをお聞きすると、「弟に誘われて VF 甲府の試合を見に行っただのをきっかけに VF 甲府が好きになり、サポーター席で応援していました。試合のときに華やかなクイーンを見てずっと憧れていましたが、18 歳以上と言うことで申し込めませんでした。年齢要件はクリアしましたが、新潟の学校への進学が決まっていたので、新潟と山梨の行き来ができるか悩みました。しかし、VF 甲府が好きなこと、以前からクイーンになりたかったことから応募を決意しました。選考は面接で、クイーンとしての意気込みを熱く語り、見事合格することができました。クイーンの任期は 1 年。今年は 13 人で活動をしています。最初は緊張して周りを見る余裕が無かったですが、今では大分慣れてきました。VF 甲府サポーターはとても温かく、皆さんからの激励の声はとてもうれしいです。また、新商品の試着などでファッションモデルが出来る楽しいです。でも、チームフラッグを振るのは重くて、筋肉痛になってしまいます。」と笑顔で話されました。

「VF 甲府の一員として、J1 残留そして J1 定着のためにがんばります。」

私は今、サッカー関連の学校で J リーグの運営やフロント業の勉強をしています。将来は、サッカーに携わる仕事をして、皆さんにサッカーの楽しさを教えて行きたいです。」と元氣良く話されました。



子ども名作広場



家族で魚釣りに行って、3 匹釣りました。そのときの楽しかった思い出を絵に描きました。



米長 明音ちゃん
6 歳 2 カ月
(青柳町)



ふじかわ

11月の図書館

2011・第65回

読書週間

標語

信じよう、本の力

10月27日(木)～11月9日(水)

話題書びっくあっぷ!



『神様の女房』高橋誠之助著 『放射能から家族を守る』

【受賞作】『地の果てから』乃南アサ著

『星やどりの声』朝井リョウ著

【映画化】『ツレがうつになりまして』

『体脂肪計タニタの社員食堂』『内部被爆の真実』

『夏草のフーガ』ほしのさなえ著

『確率捜査官 御子柴岳人 密室のゲーム』

神永学著(菰米出身)

『日本中枢の崩壊』『NHK スポーツ大陸』(児童書)

『いつもふたりで』(えほん)

古本・古雑誌を差し上げます! (無料)

- ・期間 10/27～11/9
- ・場所 町民会館1階図書館
- ・冊数 おひとり3冊以内



おはなし会

秋のひとときを楽しみましょう!

◆11月12日(土) 午前10時30分

◆町民会館1階和室

戦争を災害合わせ語る夏
ふる里をモノクロにした津波跡
支え合う主役脇役灯が和む

【川柳】

奥深く暗く空屋の虫時雨
一本の枝を旅する蝸牛
数かぞえ楽しみ食む孫さくらんぼ

【俳句】

見えざれば恐怖の輪郭おぼろにておぼろのままに放射能知る
窓際の風鈴鳴るたび短冊がリズムに合わせクルクル廻る
都はるみゲストに出でしのだ自慢合格の鐘なかなか鳴らず
大森まつゑ

【短歌】

ふじかわ文芸

志村 隆子
坂本 倉栄
原田ひで子

入倉ちかを
深澤きの江
志村 政子

斉藤 さよ子
斉藤 文乃
志村 隆子

スポーツコーナー

第64回山梨県体育祭り町村の部で

富士川町がV2達成!!

9月18日に閉会した「山梨県体育祭り町村の部」において、本町が2年連続で総合優勝を果たしました。本町は男女で32種目に出場し、得点107.5点を獲得。2位との差が18.5点と大きく突き放しての連覇となりました。



第2回富士川町体育祭り秋季大会 総合優勝は天神中条支部

(10月16日・利根川公園スポーツ広場)

総合の部	優勝	天神中条支部
	準優勝	大櫛支部
	第3位	大久保支部



◀熱戦が繰り広げられた社会体育祭り秋季大会

【剣道】県下男子学年別選手権(10月9日・小瀬武道館)

・中学3年生の部 優勝 樋口礼人(増穂中)

【バレーボール】第35回コカ・コーラセントラルジャパンカップ県家庭婦人バレーボール大会(最終日10月12日・楯形総合体育館)

・1部優勝 増穂B

・2部準優勝 増穂A





わたしたちの 区を紹介しま～す。

VOL.16

今月は、本町1区です。

区の名称の由来

本町1区は、新田町組、北新町組、桜新町組、梅林町組の4組から構成されています。

本町1区は、最勝寺、青柳町、本町2区、本町3区と接し、南側に戸川が、東には富士川が流れる区です。

昭和30年代前半は、あたり一面が梅の畑で、梅の香りと花で春を感じられました。また、田んぼが多く、秋には黄金の稲穂が実る田園地帯でした。その後は、徐々に宅地開発が進むとともに、東側の現在の鰻沢病院敷地に二ス力（当時は日本精密）の工場があり、町の雇用のもとでも発展しました。

現在は、町営住宅や町有住宅、県営住宅が建ち並び、往時の面影は残っていませんが、人口、世帯が増え、若さと活気あふれる区となりました。

区の概要

人口 1,142 人
世帯数 376 戸
区長 久次米 正氏
(平成 23 年 10 月 1 日現在)

区をめぐるし

区内には、町営住宅や町有住宅、県営住宅が8棟あります。その中でもひとときわ目立つのが、7階建ての県営住宅鰻沢北部団地。甲西ハイパスを南進していくと、富士川町に入って正面に見える高層の建物です。社会保険鰻沢病院も本町1区内にあります。

▶北部第3団地からの景色（ふきだしは、北部第3団地全景）



桜新町組は、鰻沢病院南側に位置し、平成12年4月1日、旧鰻沢町が宅地分譲した区画の住民で組織された新しい組です。

区民紹介

梅林老人クラブ

梅林老人クラブでは、たくさんのイベントを行っています。

この地区では、核家族世帯が多く、お年寄りから学ぶ機会が少ない家庭が多いことから、子どもや若い住民との交流活動がとても盛んです。

今年は、山梨県の郷土料理「ほうとう」を麺打ちから学んでもらい、交流しようと「手作りほうとう教室」を12月上旬に計画しています。

今後も、お年寄りの生きがいづくりのため、区民の笑顔のために、様々な事業を行っていきます。



▲社会保険鰻沢病院

健康いきいき 情報



今月は、深澤保健師です。

1人で抱えすぎないで！

11月は児童虐待防止月間です。虐待というと児童虐待を思い浮かべる方も多いと思いますが、高齢者虐待やDV（ドメスティックバイオレンス）も虐待に含まれます。ここ数年通告先が増えたり社会的な周知も広がったことから、虐待の件数は増えています。しかしまだまだ発見されない虐待が多くあるのも事実です。このため、たとえ事態が曖昧でも「これって虐待？」と疑ったときには、ぜひお知らせください。ごなたから通告いただいても、通告者を明らかにすることはありません。虐待の原因の1つに、ストレ

スがあります。私たちは生活の中で、様々なストレスにさらされています。ライフサイクルの中で、子育て、介護、仕事など、その時々によってストレスの原因は様々です。そんな中「イライラして自分の気持ちを抑えられない」「不安や心配でたまらない」ということはありませんか？ 自分から見ても、もしくは周囲から見ても、感情の起伏に不安を感じるときは、ぜひ町の保健師にご相談ください。秘密は厳守いたします。

それ以外にも、県で行っているストレスダイヤルで相談することもできます。1人で抱え込んでしまつ前に、気軽に相談ください。

◆連絡先

児童虐待について
子育て支援課

☎ 22-7221

児童相談所

☎ 055-254-8617

高齢者虐待について
包括支援センター

☎ 22-4615

DVについて
女性相談所

☎ 055-254-8635

ストレスダイヤル

☎ 055-254-8700

食でめざそう！

家族のえがお

今回は食事に欠かせない「食器」についてです。皆さんは食器をどうやって選んでいますか？
以前紹介した塩山式手ばかりを参考に食器の選び方をご紹介します。

『自分の体格にあったご飯茶わんの選び方』

まずは、皆さんが普段よく使うご飯茶わんの選び方です。皆さんは、自分の体に合ったご飯茶わんを選んでいきますか？ 両手の親指と中指で作った円とご飯茶わんの口径が同じ大きさの物が、自分に合ったご飯茶わんと言われています。ご飯の量は、側面に丸みのある茶碗では、【6分目（こんもり）】、側面に丸みのない茶碗では、【淵（ぴつたりでこんもり）】の量で盛ると、自分に合ったご飯の量になります。



ご飯茶わんの大きさは、男性用12・6cm、女性用11・4cmが決まり寸法です。この寸法は江戸時代に、「人間の使う道具は

『箸の長さとは？』

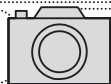
箸の長さにも決まり寸法があり、親指と人差し指を広げた長さの1・5倍がその長さに当たります。これは身長15%とほぼ同じのことです。

『食器やキッチン用品は色も大切』

色は生理的にも心理的にも働きかけるので、食事のときも色を上手に取り入れましょう。

「あり余る食欲を抑える色」は青がいいと言われています。青はイライラやストレス状態を落ち着かせてくれる作用があるため、ストレスで食べ過ぎてしまいつな時、少しでもサポートになると言います。気分や状況に合わせて、お皿やフランチンマットなどに青を取り入れてみるのもおすすめです。

「より過ぎた脂肪を燃焼させる色」は暖色系の色です。暖色系の色はアドレナリンの分泌を促進し、やる気がでるとともに心拍数をあげて脂肪の燃焼を助けてくれると言われています。運動着やタオルなどに赤やオレンジ、黄色などの暖色を取り入れてみてはいかがでしょうか。メタボ予防にも色が役立つそうですね。



まちのわだい



鰺沢中生徒バンドが熱演！

9月18日、ますほ文化ホールにおいて、富士川町軽音楽フェスティバルが行われ、4組のバンドが演奏しました。



100歳の誕生日 おめでとうございます

9月29日、早川武則さん（本町2）がめでたく100歳の誕生日を迎え、町・社会福祉協議会、老人クラブ連合会で訪問し、祝金や記念品が贈られました。
おめでとうございます。



食育優良団体表彰受賞

町食生活改善推進委員会の有志6人が組織するグループ「かむかむ」の皆さんは、「ペープサート（紙人形劇）」を使い、食育の大切さを楽しくわかりやすく伝えた功績が認められ、やまなし食の安全・食育優良団体表彰を受章しました。おめでとうございます。

耕作放棄地解消のために牛を放牧

小室地区の耕作放棄地に2頭の牛が…。8月から10月にかけて、県の「レンタル牛活用耕作放棄地モデル事業」を活用し、小室地区の耕作放棄地に牛が放牧されました。

この事業は、牛の放牧による耕作放棄地の解消と農地の有効活用を推進することを目的に行われ、8月上旬に放牧された2頭の牛は、約1,400㎡の耕作放棄地一面の雑草を約1ヵ月で食べつくし、耕作放棄地だった畑が耕作できる畑に生まれ変わりました。その後、2ヵ所目の耕作放棄地に移動し、約1,700㎡の農地の雑草をきれいに食べつくし、一定の成果を挙げました。遊休農地解消のために、牛がモウー役買ってくれそうです。



◀ 8月8日撮影
▼ 9月7日撮影

放牧後

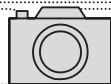


ふれあいながら子育てを学ぶ
9月30日、かじかざわ児童センターにおいて、鰺沢中3年生による「赤ちゃんふれあい体験学習」を行いました。生徒は、赤ちゃんとふれあいながら、子育てを学びました。



鰺沢中部音頭が復活！

昭和39年に作られた「鰺沢中部音頭」は、発表当時に踊られたかどうか不明でした。
鰺沢中部小学校から楽譜がみつかったことから、学校と地元有志によって再録されました。鰺沢中部小学校運動会の席上、中部地区民踊部の皆さんによって約半世紀ぶりに復活しました。



FUJIKAWA TOPICS



11月9日～11月15日の1週間は、『山梨禁煙週間』です。

たばこを吸う人は、この機会に禁煙に取り組んでみませんか？

善意ありがとうございます

次の方から心温まる善意をお寄せいただきました。心から感謝申し上げます。

◆町へ

一金 5万円 依田茂様（青柳町）
亡母、鶴代様のご遺志により、町の振興のために

◆社会福祉協議会へ

一金 10万円 田中邦一様（小林）
亡母、つるよ様のご遺志により、町の福祉のために
一金 5万円 依田茂様（青柳町）
亡母、鶴代様のご遺志により、町の福祉のために
一金 10万円 中込武雄様（本町4）
亡妻、貞江様のご遺志により、町の福祉のために
一金 10万円 早川武則様（本町2）
100歳を記念して、町の福祉のために

戸籍の窓

自9月1日 至9月30日 届出（敬称略）
※住民登録者のみ記載

おめでた（出生）

地区	氏名	性別	保護者
最勝寺	佐藤凛月葉	女	功一
大久保	秋山立樹	男	哲一
菴米	高橋さくら	女	祐樹
長沢	荻原一柁	女	武春
〃	野中一弥	男	洋一
青柳町	依田ここの	女	隆秀
本町1	杉本笑舞	女	章一
〃	渡邊優梨	女	順一
〃	依田向日葵	女	文哉

およろこび（結婚）

地区	氏名	（旧姓）
本町1	齋藤明	美穂子（日下）

おくやみ（死亡）

地区	氏名	年齢	届出人
最勝寺	大森健藏	93	正文
小林	大久保忠	75	卓一
〃	田中つるよ	101	邦一
長沢	佐藤和也	49	菊子
〃	長澤つづ美	82	高夫
〃	小清水里子	74	正夫
〃	中澤よゑ江	91	大熊隆
青柳町	深澤壽夫	66	まさ恵
〃	熊王すみ江	93	和司
〃	小林八代子	95	賢二
〃	志村あけみ	92	和良
〃	依田鶴代	97	茂
〃	高添豊作	98	幸造
〃	杉田里子	91	一明
〃	樋口重光	86	憲健
〃	竹ノ内喬	81	健代
高本下	河澄源一	88	健朗
本町2	日向榮雄	80	知恵子
本町3	遠藤英夫	79	四津代
本町5	遠藤竹利	62	一也
五開	樋口カナエ	77	進勝
〃	堀口一	78	
〃	草塩金子	98	

ひとのうごき（10月1日現在）

人口	16,549人	（－2）
男	8,045人	（－6）
女	8,504人	（＋4）
世帯	6,168戸	（＋5）

※（ ）内は対前月比

富士川親水公園 富士川ふれあいスポーツ広場 は当分の間、使用できません

9月21日の台風15号により、「富士川親水公園」「富士川ふれあいスポーツ広場」の両施設が被害を受けました。

これにより、両施設は安全性などを鑑み、当分の間、両施設が使用できません。ご理解とご協力をお願いします。

◆問い合わせ先

建設課 ☎ 22-7203（富士川親水公園）
教育委員会 ☎ 22-7212（富士川ふれあいスポーツ広場）

11月1日 ファミリーサポート富士川がスタート！

ファミリーサポート依頼には会員登録が必要です。いざという時のために、会員登録をしておきましょう。

◆問い合わせ先 かしこざわ児童センター ☎ 22-0809

デジタル衛星放送（BS）について

7月24日、アナログ放送が終了しました。

これまで、ケーブルテレビ局を通じてアナログ衛星放送（BS）をご覧いただけるケースが多く見受けられました。引き続き、デジタル衛星放送（BS）をお楽しみいただくためには、パラボナアンテナやSTB（セットトップボックス）が必要になります。

また、ケーブルテレビ局に加入していて、このような機器を設置されず、衛星放送（BS）がご覧いただけなくなった場合は、受信料の変更の手続きが必要となる場合がありますので、下記までご連絡ください。

◆問い合わせ先 NHK 甲府放送局 ☎ 055-222-1316

山梨県立盲学校オープンキャンパス2011

日時 11月26日（土） 午前9時25分～午後2時
場所 山梨県立盲学校 甲府市下飯田二丁目10番2号
内容 学校概要説明、授業公開・校舎見学など

参加対象

- ・本校の入学を検討している方とその家族及び関係者
- ・視覚に障がいのある幼児児童生徒、成人及び保護者 など

費用 参加費は無料

申込締切 11月24日（木） 正午まで

申込方法 所定の申込書にご記入いただき、郵送・ファックス・E-mail のいずれかで送付をお願いします。個人情報になりますので、送付の際には宛先の確認を十分お願いいたします。書式は、本校ホームページからダウンロードが可能です。

◆問い合わせ先 山梨県立盲学校

☎ 055-226-3361 FAX 055-226-3362
E-mail mou2011@ysvi.kai.ed.jp（全て半角英数）
ホームページ <http://www.ysvi.kai.ed.jp/>

境界問題相談センターやまなし

県土地家屋調査士会が県弁護士会の協力を得て、土地境界問題の解決を支援するセンターを設立しました。

- ・境界問題センターやまなし（甲府市国母8-13-30）

☎ 055-225-3737

- ・予約受付時間 午前9時～正午、午後1時～4時
月～金曜日（祝日は除く）完全予約制です。



赤ちゃんステージ



片田 ^{みく}未空ちゃん
(1歳1カ月・大瀬)
父 孝則さん・母 洋子さん



志村 ^{けいすけ}京亮くん
(1歳1カ月・本町1)
父 光彦さん・母 ますみさん



山田 ^{りの}梨乃ちゃん
(1歳1カ月・天神中条)
父 昌志さん・母 綾子さん



中込 ^{ひろか}汎香ちゃん
(1歳1カ月・本町1)
父 大さん・母 梓さん

1歳くらいのかわいい写真を募集しています。

ふじかわ新☆珍？百景



疳の虫を鎮める虫切り加持をする光景

青柳町昌福寺で春秋のお彼岸に行われる「虫切加持」。夜泣き、疳の虫を鎮める祈願として有名です。(9/22)